

法人委員の方は、人数に制限なく出席できます。
個人委員・特別委員の方は、本人または代理の方（1名）が出席できます。
フェロー委員の方は本人のみが出席できます。

【会告】「2011年12月(12月9日(金)開催) 研究例会 予定」

生産自動化専門委員会委員長 大隅 久

2011年12月の例会は、「アクチュエータの最新動向」を主題として3件の講演を企画しました。本企画は生産設備に欠かせないアクチュエータの最新動向とその具体例をご講演いただきます。豊田工業大学の古谷克司先生にはアクチュエータ研究の動向と圧電アクチュエータを利用した新型の精密位置決め機構を、安川電機の牧野省吾様には θZ モータの構造、原理と実験結果を、横浜国立大学の藤本康孝先生には新型のスパイラルモータについて、それぞれご紹介とご報告をいただきます。新たな生産設備の設計・開発を行う際に大変参考になるものと思います。多くの皆様のご出席を期待しています。

なお、12月研究例会の企画は、中央大学大隅が担当いたしました。

1. 日時：2011年12月9日(金) 13:00～16:20

2. 主題：「アクチュエータの最新動向」

3. スケジュール：

(1) 13:00～13:05 大隅委員長挨拶

(2) 13:05～14:15 講演【1】

[講演題目] アクチュエータ研究の動向と圧電アクチュエータを用いたアザラシ型精密位置決め機構

[講師] 古谷 克司 氏（豊田工業大学 工学部先端工学基礎学科 教授）

[講演概要] 2004～2008年度に実施された科研費特定領域研究の成果を中心に、新原理アクチュエータの研究動向を紹介する。次いで、アザラシ型精密位置決め機構のマイクロマニピュレーションへの応用について紹介する。

HP <http://www.toyota-ti.ac.jp/Lab/Kikai/5k60/index.html>

—————休憩—————

(3) 14:30～15:20 講演【2】

[講演題目] 回転と直動の複合ダイレクトドライブを可能にする θZ モータ

[講師] 牧野 省吾 氏（株式会社安川電機 技術開発本部 開発研究所
メカトロ技術開発グループ）

[講演概要] 産業用機械・装置の精密な上下動作（Z軸）とZ軸まわりの回転動作（ θ 軸）を1台で可能にする θZ モータを開発しました。今回、 θZ モータの構造と原理、試作機による検証結果をご紹介します。

HP <http://www.yaskawa.co.jp/>

—————休憩—————

(4) 15:30～16:20 講演【3】

[講演題目] 高バックドライバビリティを有するスパイラルモータの研究

[講師] 藤本 康孝 氏 (横浜国立大学 工学研究院 准教授)

[講演概要] 本講演では、スパイラルモータの研究紹介を行う。このモータは、らせん形状の可動子と固定子の対向面積が広く体積あたりの推力が大きい、可動子の磁気浮上制御により機械損が低減できる、という特長を有する。

HP <http://www.fujilab.dnj.ynu.ac.jp/spiral/spiral.html>

4. 場所：中央大学 理工学部 6号館 4階 (6429号室)

〒112-8551 東京都文京区春日1-13-27

(大隅研究室連絡先) Tel: 03-3817-1824, Fax: 03-3817-1820

【交通】 東京メトロ・丸の内線, 南北線「後楽園」駅下車徒歩3分,
都営地下鉄・大江戸線, 三田線「春日」下車徒歩5分,
JR 中央線「水道橋」駅下車徒歩15分

【6号館の位置】 ◆◆ [右下図参照] ◆◆

5. 出席連絡先：

2011年12月2日(金)までに添付ファイルの「出席連絡票」に所定事項をご記入の上、事務局補佐 岩佐まで FAX または E-mail でご連絡をお願いいたします。

FAX : 0797-52-1892

E-mail : seisanji@dk2.so-net.ne.jp

6. 12月研究例会問合せ先：

大隅 久

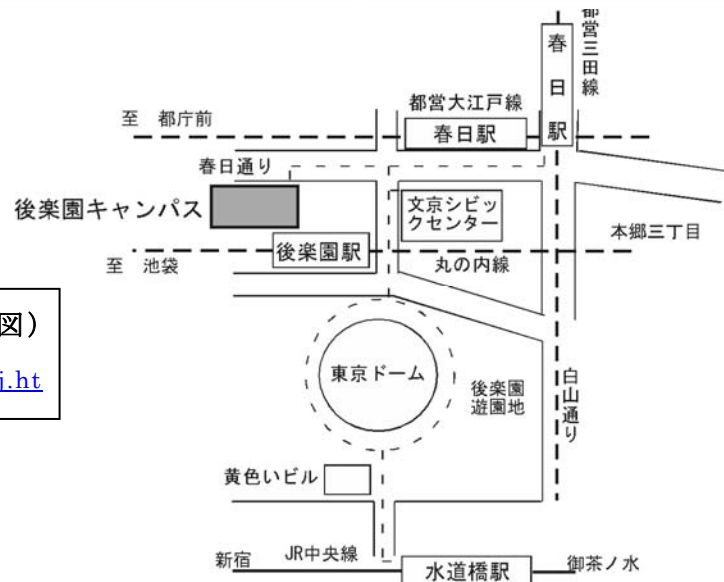
(中央大学 精密機械工学科)

TEL 03-3817-1824

FAX 03-3817-1820

E-mail : osumi@mech.chuo-u.ac.jp

会場は
中央大学 6号館 4階 6429号室



(右図：中央大学 後楽園キャンパスと6号館の案内図)

http://www.chuo-u.ac.jp/chuo-u/access/access_korakuen_j.t